

夢コープニュース



〒420-0851 静岡市葵区黒金町 12-5 丸伸ビル 6F
 TEL (054)275-1100/FAX (054)275-1133
 MAIL honbu@yumecoop.jp / URL http://www.yumecoop.jp/

【30周年を迎えて】

ワーカーズコープ夢コープは、本年3月に設立30周年を迎えることができました。

1991年に、高齢化、核家族化、働く女性の増加などの状況の中で、その人らしい生活の自立支援を目指してだれもが参加し、利用できるホームヘルプサービスのしくみをワーカーズコープとして創りました。(設立趣旨書より) その時に始めた事業こそが「くらしの助け合い」です。ご利用者の希望に添い、その人らしい暮らしを送りたいという思いに応えられる夢コープ独自の自費サービスです。

発足から5年後に入会した私も多くの方々と出会いの機会をいただきました。先輩方が様々な研修を企画され「介護技術」「対人援助技術」などを学びました。

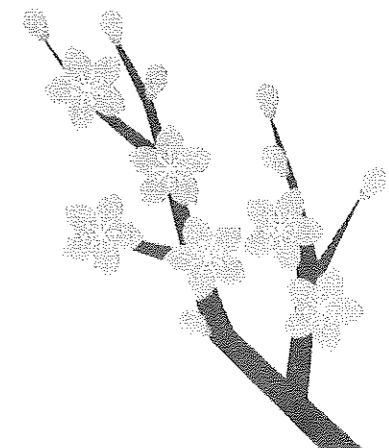
1999年にNPO法人格を取得し、翌年介護保険制度での活動が始まりました。当時は、朝のケアから買い物の付添いや昼食の準備まで、ご利用者とゆったりコミュニケーションをとることができていました。しかし、度重なる介護保険制度の改正により、ヘルパー訪問時間は短縮され、その中で制度にあった対応で援助に入ることが求められるようになりました。

ケアマネジャーは、ご利用者の要望をお聴きして、その方に合った生活ができるように多職種と連携し支えています。

通所介護では、少人数のデイサービスで地域に密着して、おひとりお一人により良いサービス提供を目指しています。夢コープの先輩方が掲げた「その人らしい生活の自立支援」は、30年たった今も色褪せることなく受け継がれ、とても深くあたたかい言葉だと思っています。

末筆になりましたが、これまで夢コープを支えてくださったご利用者様、ユコープ様、研修で指導をしてくださった先生方、他団体の皆様、夢コープを創り上げてきてくださった諸先輩方、そして、日々活動されている心優しいヘルパーやスタッフの皆様にご心より感謝いたします。新型コロナウイルス感染症拡大の影響で生活様式も様変わり、一日も早い収束に向かうことを願いつつ皆様の健康をお祈りいたします。

理事長 鈴木 逸子



ピロスのいえ馬淵の見学をしました

静岡事業所から徒歩2分大浜街道沿いに3階建ての白っぽい建物があります。

「ピロス」とはギリシャ語で「仲間」のこと。

主に知的と身体に障害を持った方が利用され、親元から離れて自立生活ができるようになるための訓練と学びの施設です。

目標は、自分らしく生きがいをもって、共に社会の一員として働き、自分の人生を選び決めていくことだそうです。

こちらには障害者の相談支援センターとヘルプステーションもあります。今後さらに関係を深めていけたらと考えています。



【車いすのまま乗れる電動三輪バイク】

事業所
リレー
つうしん



this month
3月

静岡
事業所

定例理事会 2月22日(月) 協議議決・承認事項

- ①異動に関して
- ②寄付金について
- ③一般事業主行動計画について
- ④夢コープ慰労金について
- ⑤給与規程(ヘルパー職能給表)

1月度活動結果報告

夢コープ会員数 428名 実働数 372名

事業	活動時間数
くらしの助け合い	2401.75 時間
介護保険 訪問系サービス	5316.75 時間
障害福祉サービス	1639.50 時間

居宅介護支援	要介護	総合支援
	577名	270名

施設名	開所日	当月利用者数	利用者数/1日
どうその家	24日	20名	6.83名
夢コープふじ	24日	15名	7.25名
夢コープいた	16日	31名	7.18名

交通安全スローガン

事故防止 ゆずるやさしさ お互いに

この人

勝又 トミ子さん
夢コープ静岡事業所

ヘルパー歴20年にもなりました。人と関わるこの仕事も大好き!! 庭仕事も編み物も好き!! でも、ちぎり絵も大好きなのです!! 和紙100%をちぎり重ねて花や景色、時には人物、何でも感じたものを作品にする楽しみは時を忘れます。

20年ヘルパーとともに歩む私の人生です。残されたあと数千時間、せめて現状維持の気力・体力・知力を保持しながら、収束ままならぬコロナにさらされながら、大事に生きねば…と思います。



←【勝又さんの作品】

夢コープのブログにも載せてありますので、御覧下さい。素敵ですよ!!

30周年を振り返ってみましょう

設立に至るまで

1987年 コープしずおか中長期計画で「福祉」の位置づけ（コープしずおかは2013年よりコープ）
 1988年 コープしずおかの福祉指針に基づく「福祉政策チーム」結成
 「福祉政策チーム」答申 ①生き生きライフ講座
 ②ホームヘルプ組織づくり
 ③カタログの福祉関連商品の扱い
 1989年3月 「生き生きライフ講座」開講準備委員会、9月「生き生きライフ講座」モデルコース開始
 1990年4月 「生き生きライフ講座」を4地区で開催、6月「ホームヘルプ組織設立準備会」発足
 1991年1月18日 第1回発起人会

夢コープ設立からの30年 事業所・本部

1991年 「ワーカーズコープ・夢コープ」設立総会（3/13）
 本部 静岡市呉服町
 1996年 本部移転 昭和町共栄火災ビル
 1999年 本部移転 黒金町大同生命ビル 9F
 2000年 本部移転（同ビル9F→3F）
 中部事業所開設（1/1 島田市幸町）
 東部事業所開設（1/1 富士市水戸島元町）
 東部事業所沼津出張所開設（1/1 沼津市大岡）
 2001年 島田市委託「生きいきサロンおおい」開設（7月）
 西部事業所開設（2/15 浜松市中区海老塚）
 2002年 中部事業所移転（11/1 島田市宮川町）
 した事業所開設（11/15 藤枝市平島）
 沼津事業所開設（1/15 沼津市三枚橋竹の岬）
 2003年 清水事業所開設（12/1 静岡市清水区追分）
 2004年 静岡事業所開設（10/12 静岡市駿河区泉町）
 2005年 本部移転（4/1 静岡市駿河区南町）
 富士事業所（11/15 東部事業所からの名称変更）
 富士宮事業所開設（12/1 富士宮市若の宮町）
 2009年 ディサービス「どうぞの家」開設（2010/1/1 沼津市岡宮）
 2011年 富士事業所移転（11/11 富士市宮島）
 沼津事業所移転（2/18 沼津市大岡）
 2012年 ディサービス夢コープふじ開設（12/1 富士市中丸）
 静岡事業所移転（12/1 静岡市駿河区馬淵）
 本部移転（12/15 静岡市葵区黒金町丸伸ビル）
 2013年 清水事業所移転（10/26 静岡市清水区春日）
 2016年 島田市委託通所事業「いた」終了（3月）
 2017年 おでかけディサービス夢コープいた開設（4/4 島田市伊太）
 2020年 夢コープ30周年（2021/3/13）

夢コープに関連した動き

- ・ コープしずおからホームヘルプサービス事業の業務受託
- ・ NPO促進法成立 法人格取得
- ・ コープしずおかと委託関係
⇒協力関係に変更
- ・ 2000年 介護保険制度開始
- ・ 2008年 リーマンショック
- ・ 2011/3/11 東日本大震災発生
- ・ 新型コロナウイルス感染症

夢コープは、ふれあいとあたたかさのある地域社会の実現を目指し、だれもがその人らしく快適に暮らせるよう生活を支援する活動を続けてきました。

1991年	3/13「ワーカーズコープ・夢コープ」設立総会 発足時ヘルパー会員85人利用会員11人 活動時間数(91年3月)426.75h 利用料金(時間内)800円、チケット制 ヘルパー賃金(時間内)700円 夢コープニュースNo.1~No.4発行
1992年	年度末に利用料金チケット制中止 ヘルパー会員240人 利用会員200人
1993年	定款・規約の改定 夢コープ手帳作成
1994年	ヘルパー年会費設定(1,000円) 夢コープニュース隔月発行 パソコンによる事業システムソフト開発
1995年	夢コープニュースを毎月発行 夢コープ宣伝のコープしずおか店内放送開始 リーダーヘルパー制度・入会時研修開始
1996年	活動規則を定める コーディネーター宅に夢コープ電話7台設置(日生協助成金) 携帯電話8台購入 利用者向けニュース(夢コープだより)発行(年2回) 印刷機購入 夢コープ5年誌「夢をはこんで」発行(7月)
1997年	研修用介護ベッド一式を共同募金より受配(静岡市)
1998年	「介護の手引き」「託児の手引き」作成 共同募金より複合コピー機受配 介護保険委員会を立ち上げ介護保険への対応を検討 介護支援専門員5名誕生
1999年	特定非営利活動法人ワーカーズコープ夢コープ設立総会(4/30) ヘルパー年会費2,000円 特定非営利活動法人ワーカーズコープ夢コープの設立認証(9/21) ワーカーズコープ・夢コープ解散(11/20) 特定非営利活動法人ワーカーズコープ夢コープ事業開始(11/21) 指定居宅介護支援事業(12月) ホームページ開設(1月) 指定居宅サービス事業(訪問介護)の指定がおりる(2月) 夢コープ専用電話40台
2000年	4月より介護保険制度による事業を開始
2001年	事業年度を3月31日までとする
2003年	支援費制度事業開始(現障害福祉サービス事業) 腸内細菌検査実施
2004年	島田市委託島田市子育て支援事業(子育て交流サロン)と島田市託児員派遣事業を開始(4,5月)
2005年	くらしの助け合い利用者入会金廃止
2006年	全事業所で障害福祉サービス事業に参入
2007年	夢コープ携帯電話導入、夢コープ契約自宅電話廃止、くらし利用者交通費の適正化実施(12月)
2008年	移動費(人件費)、移動交通費の導入(8月) 収益事業開始届け提出 非常勤ヘルパー開始(2月)
2009年	衛生委員会の開設 10月~処遇改善交付金による賃金および処遇改善
2010年	夢コープ創立20周年を祝う会開催(2011/3/12) 東日本大震災義援金をおくる(2011.3~2021.3)
2011年	中級・50時間ヘルパー誕生 常勤者・非常勤者の退職金制度開始 介護・障害福祉の管理・給与・人事ソフト「ほのぼの」導入 同行援護開始
2012年	くらしの助け合い利用者年会費廃止
2014年	賛助会員制度を開始(4月) ヘルパーの雇用期間1年とする(4月)
2015年	年間を通じヘルパーミーティングの本格的開催 総合事業始まる
2016年	ストレスチェック実施開始 ヘルパー会員に借入金返還完了
2017年	安全推進委員会設置 西部事業所居宅介護支援事業休止(3月) 全事業所で総合事業始まる
2019年	会員名を「ヘルパー会員」から「夢コープ会員」に変更 従来からの活動前電話に加え活動後報告を始める ヘルパーミーティングの名称を「ミーティング」に変更
2020年	夢コープ 30周年(2021/3/13)